

触手で
アイプの
快樂墮ち
純愛本
ちない

R18

登場人物



ササラ

…魔法使い。勇者に片思いをしている。
オナニーが好き。



勇者

…ササラとパーティーを組んでいる。
優しく気遣いの出来る性格。
世界を救うため今日も頑張っている。



触手さん

…前半20pくらい出番がある。
とても気持ちがいいらしい。

この本は触手責め要素が含まれる
《《イチャラブ純愛本》》です。

触手快樂墮ちENDやNTR的要素をお求めの方には
オススメしにくいです。

触手パートとイチャラブ半々くらいのボリュームと
なっております。

頭からっぽでどうぞ!





どこか怪我した？
大丈夫？

だ、大丈夫ですっ！
ほんとうに！



よっし！
これでしばらく
生活出来るかな

ありがとう
ササラちゃん

ああの…
えと



勇者君…
心配ありがとう

でも違うの…違うの…
私…私…



帰りましようかっ！



私は見習い魔法使いの
ササラっています

勇者君と行動を共にして
数か月は経ちましたが…

彼に秘密にして
いることがあり…



触手オナニーしたい
だけなんですっ！！



私…実は…

勇者君のことを恋愛的な
意味で大好きで…

彼のことを考えると
胸がキュっとなつて

いつも勇者君を
オカズにして
自慰をしています

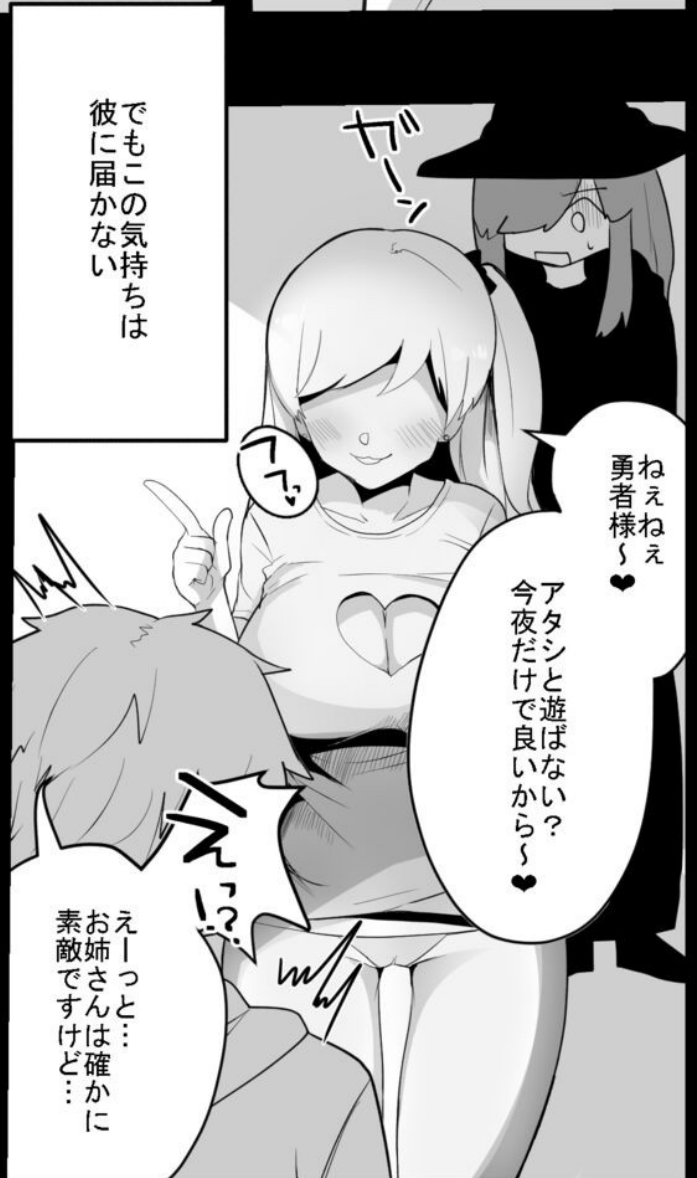


世界を救うまで：
恋愛はしないって
決めてるんです

彼は真面目で
優しい人だから



だから私も
閉まっておく



でもこの気持ちは
彼に届かない

ねえねえ
勇者様♡

アタシと遊ばない？
今夜だけで良いから♡

えーっ！と…
お姉さんは確かに
素敵ですけど…

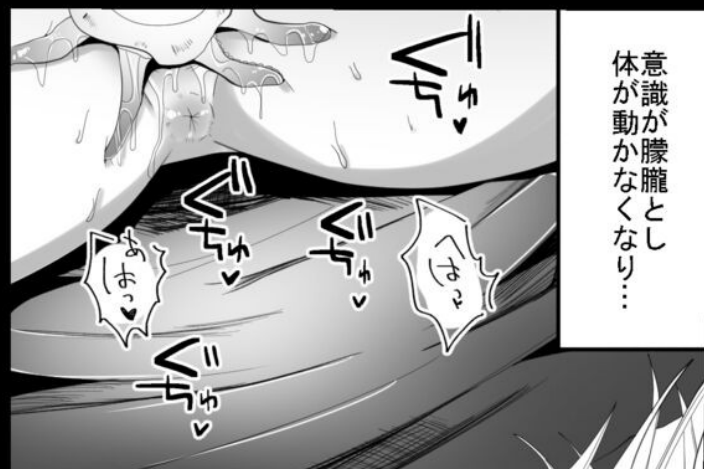


そう誓ってから
しばらく経った
ある日...

一人で向かった森で
壺を見つけました

道具屋で売られている
薬壺とそっくり...

危険な物では
なさそう:
何が入って
いるのかな



意識が朦朧とし
体が動かなくなり...



壺を開けた瞬間

甘ったるい匂いが
周囲を覆いました





いつもしていた
私の妄想

陰核を優しく
虐められて

指では届かない
所をくすぐられて



一人では
引き出せない
大きな快感に

勇者君を
重ね合わせます



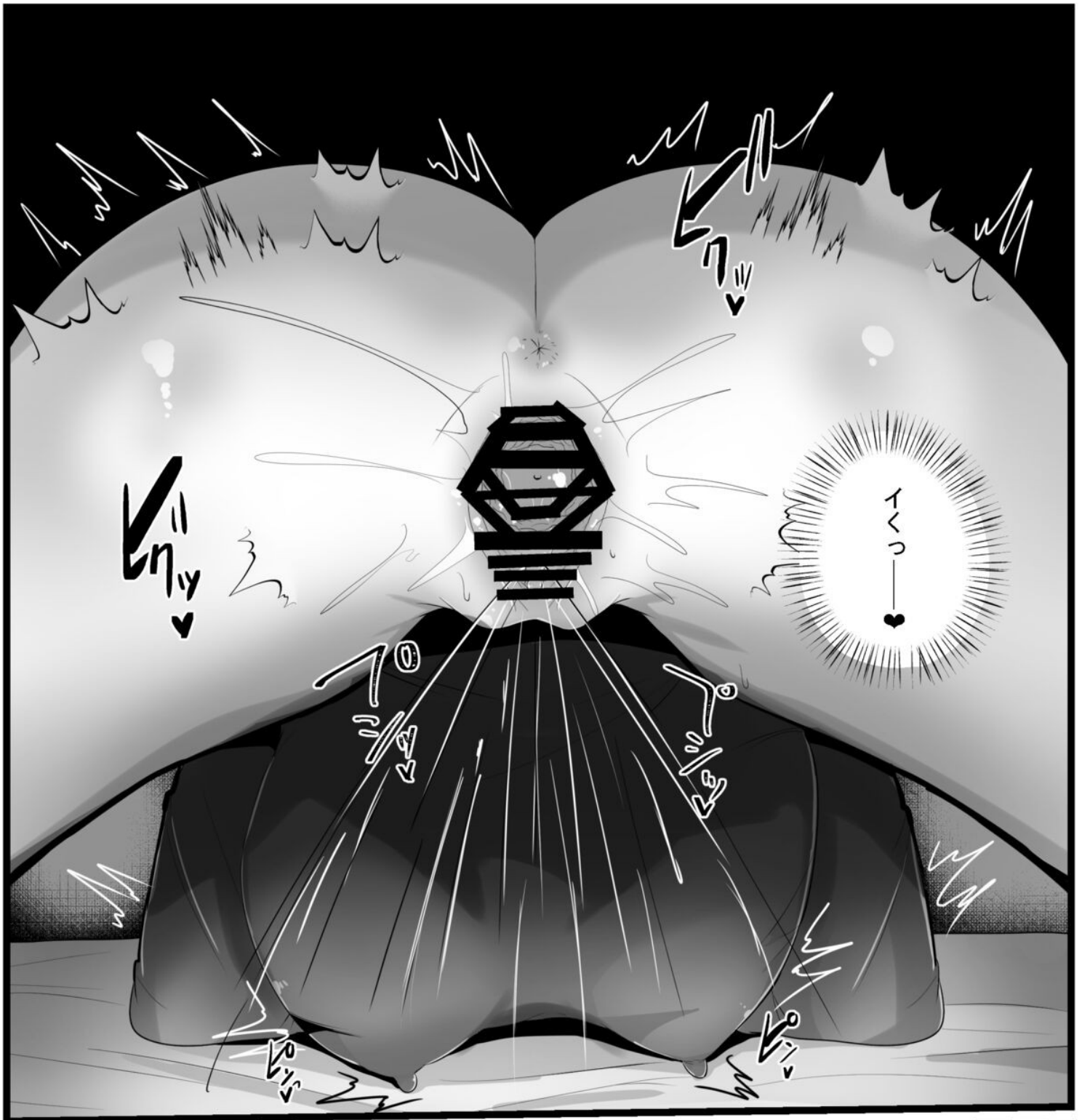
あ、いきそっ...
勇者君っ...
勇者くんっ...

あ、いきそっ...
勇者君っ...
勇者くんっ...



勇者君今日も
格好良かった...♡

勇者君っ...♡
もっ♡もっ♡奥っ♡





この子からは敵意を
感じられません
むしろとても人懐こくて

私と満足するまで
遊んだあと壺に
帰っていきます



ありがとうございます
触手さん…またね



私は最低な女です



：ササラちゃん
帰ってないのか



私はそれを利用して
彼への想いと疼きを
発散しているのです…

魔物と交わるなんて
いけないと
分かっているのに



何か考えが
あるんだらうけど

私は大丈夫
ですから…!



…もしもの時は
言ってくるはず



最近俺の仲間
ササラの様子が
おかしい

前は宿まで一緒に
帰っていたのに

一人で行動する
ようになったし…

いや、それは良いことが



触手さんっ…
今日もお願いっ…♡

とうとう宿まで
待てずこんな場所で…

駄目なのに
歯止めがきかないっ…♡



…でしょ
ササラちゃん

も、もう我慢
出来ないっ…



外なのにつっ♡
お潮吹くうっ♡

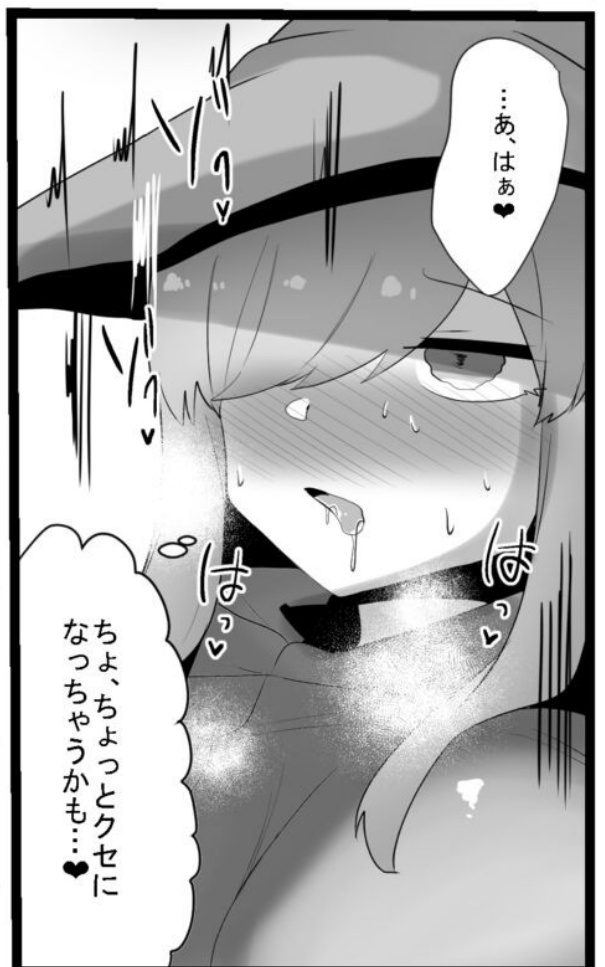


路地裏でっ♡
誰が通るかも
分からないっ♡



あと一回
イったら帰る…
勇者君に心配
かけちゃうもの…♡

その日は結局
三回ほど達するまで
宿へ帰りませんでした



…あ、はあ♡

ちよ、ちよっとクセに
なっちゃうかも…♡



誰よりも優しい人
人の為に戦える人

だけど誰よりも
魔物を恨んでいる

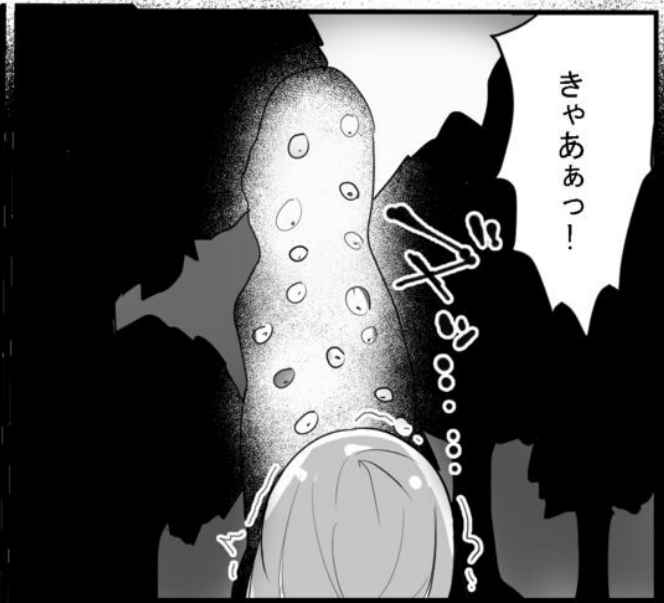


あしたは…
もっと頑張らないと
勇者君に
不審がられちゃう

勇者君には
絶対知られちゃだめ



この森は危険って
お母さんに
言われてたのに
誰もこんな所
通らない…



きやああっ！



近道したから
バチがあたったんだ…

もう、
死ぬんだ



もう大丈夫だよ

…っ



ねえ、君
怪我はない？



勇者君…

んん…

は
は

あんなか体…

もど



勇者君…
好きです…

あの時から
だから私は
ずつと…

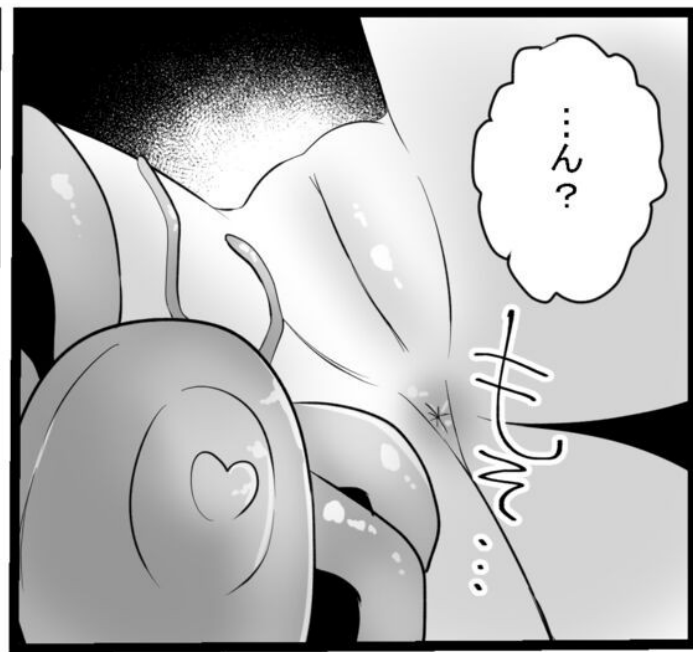
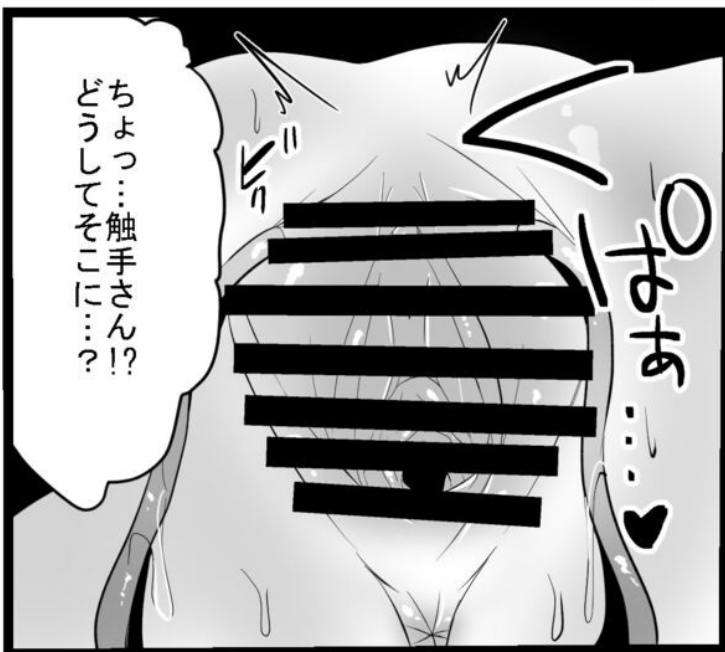


きゃっ!?

しよ、触手さん…!

どうしたの
こんな夜遅くに

い、今は…
隣の部屋に
勇者君がっ

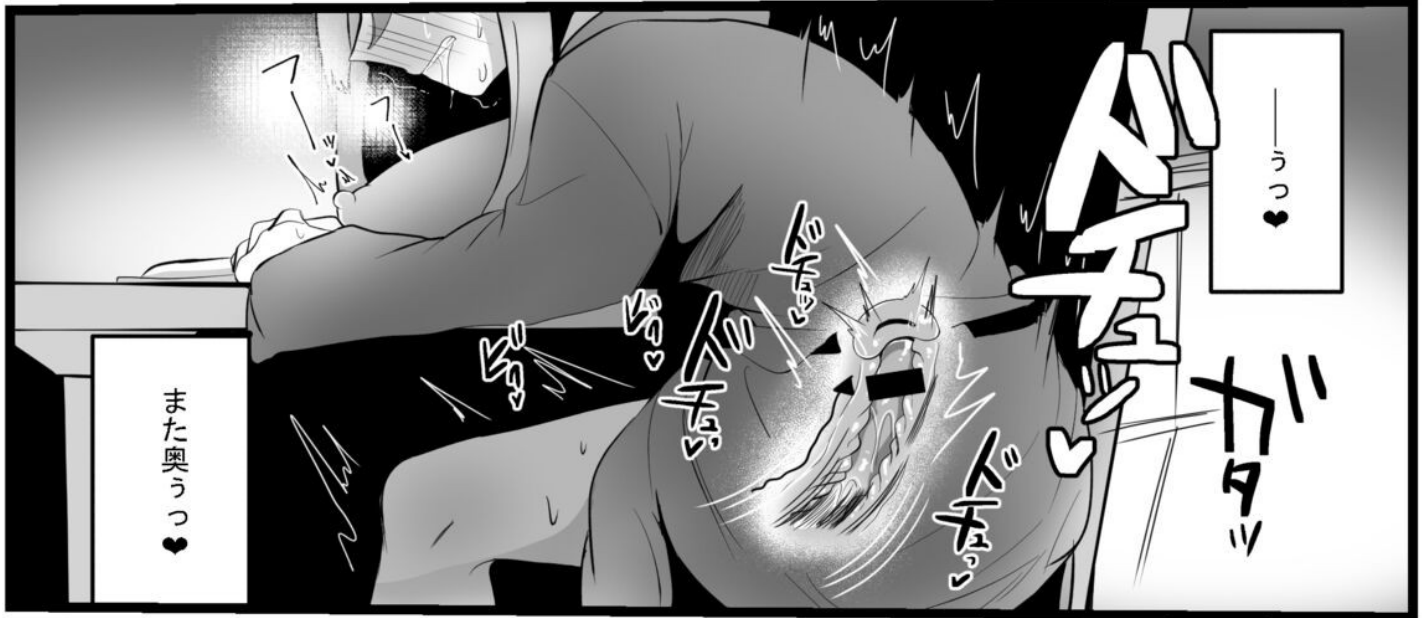






おっ...♡
ちよつとずつ、
抜けてっ...♡

今抜いてっ...
これ以上だめっ♡
続けられたら...♡



—♡

また奥うっ♡



ああっ♡

ヤバ、い、ですっ♡
子宮、いじめないでっ♡

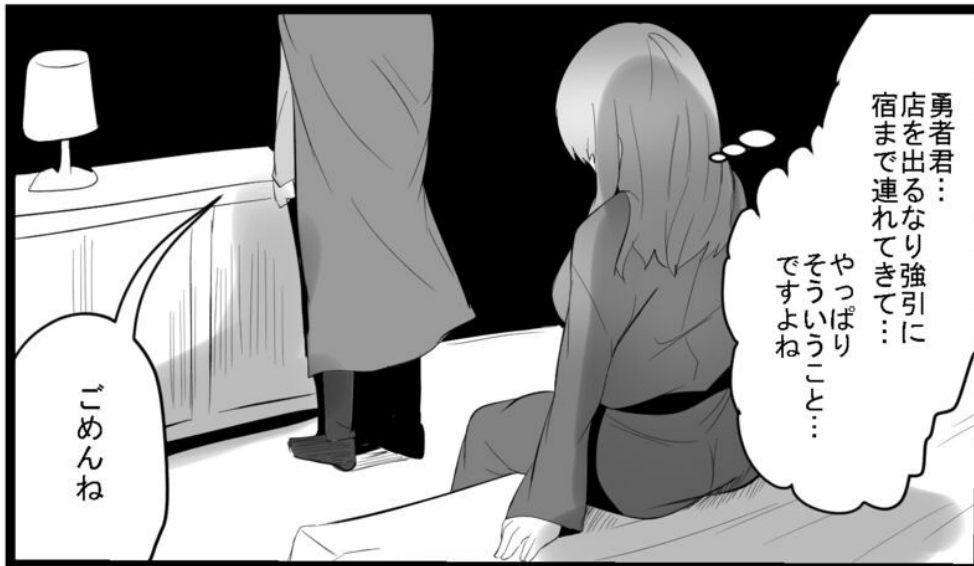


好きな人の声顔が
近くにあるのにつ...♡

本当に
大丈夫...?

こんな最低なこと、
しててっ...♡





「いめんね

勇者君…
店を出るなり強引に
宿まで連れてきて…
やっぱり
そういうこと…
ですよ



今日は帰って
休もうか



…っ!

流石に魔物の
臭いはずっとしたら…
俺だっつて勇者だしね
本当は聞きたく
ないんだけど



えっ!?
な、何がですか

ササラちゃん
魔物と交わって
いるでしょ?

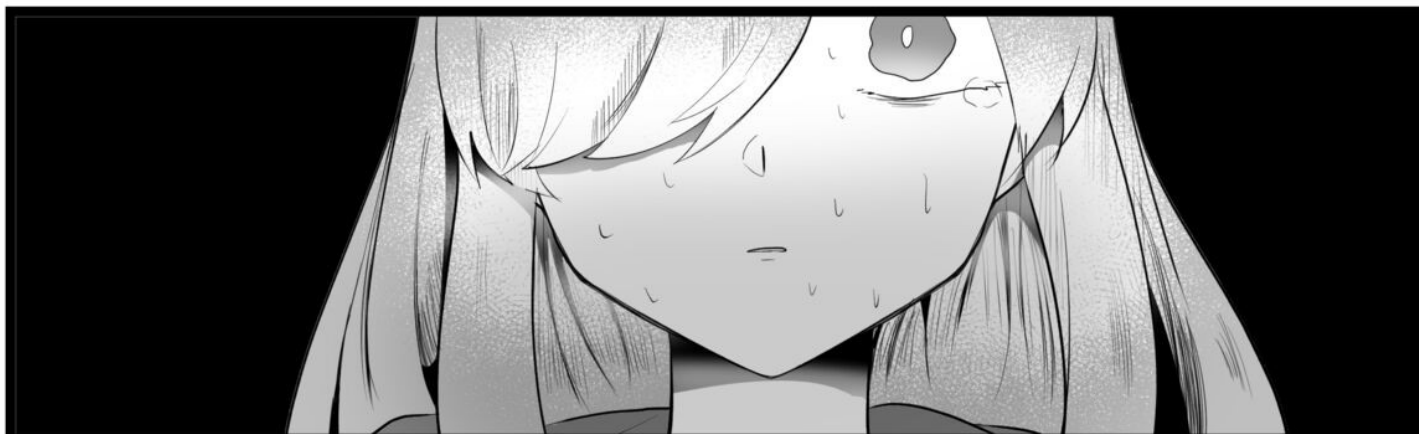


そっか



そろそろ
俺達の旅にも
関わる問題だと
思ったから

…そう
です





最低だって、
分かってて…

止められなかった…
本当に、ほんとうにっ

…ごめんなさいっ



っ、ごめん、なさいっ…
勇者君っ…ごめん…

わたし、勇者君が
世界を救おうと
しているの…

自分の使命が
あるの…

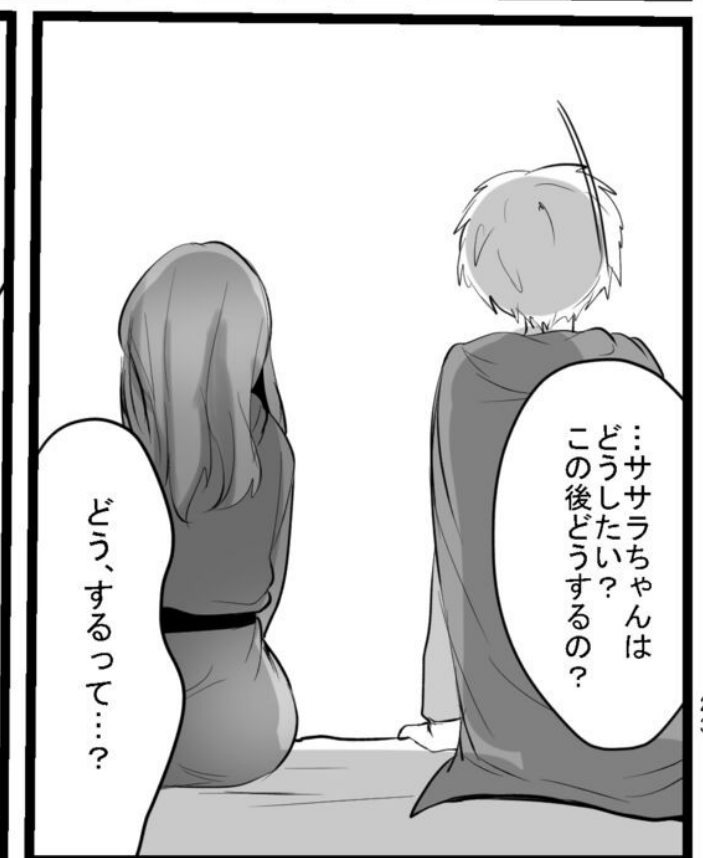
魔物と何回も
交わってたの…



俺はね
正直悲しいとは
思っているよ

でもまだ君と
旅をしたい

…え
なんで…



…ササラちゃんは
どうしたい？
この後どうするの？

どう、するって…？



好きだから
ササラちゃんが



えええええっ!?

う、嘘、ですっ…
どんな美女の誘いも
断る勇者君が…!?

ああ言っておかないと
勇者として信用を
失うだろうし…

本当は魔王を
倒したら告白するぞって
願掛けしてたんだ





魔力…？

あ、最近…戦闘時に
上手く魔法が使えなくて

それで魔導書を
持ち歩いて
いるんだよね

あまり疑問に思っ
ていなかったけど…
魔導書は魔法の補佐に
使うって聞いてさ

えーど

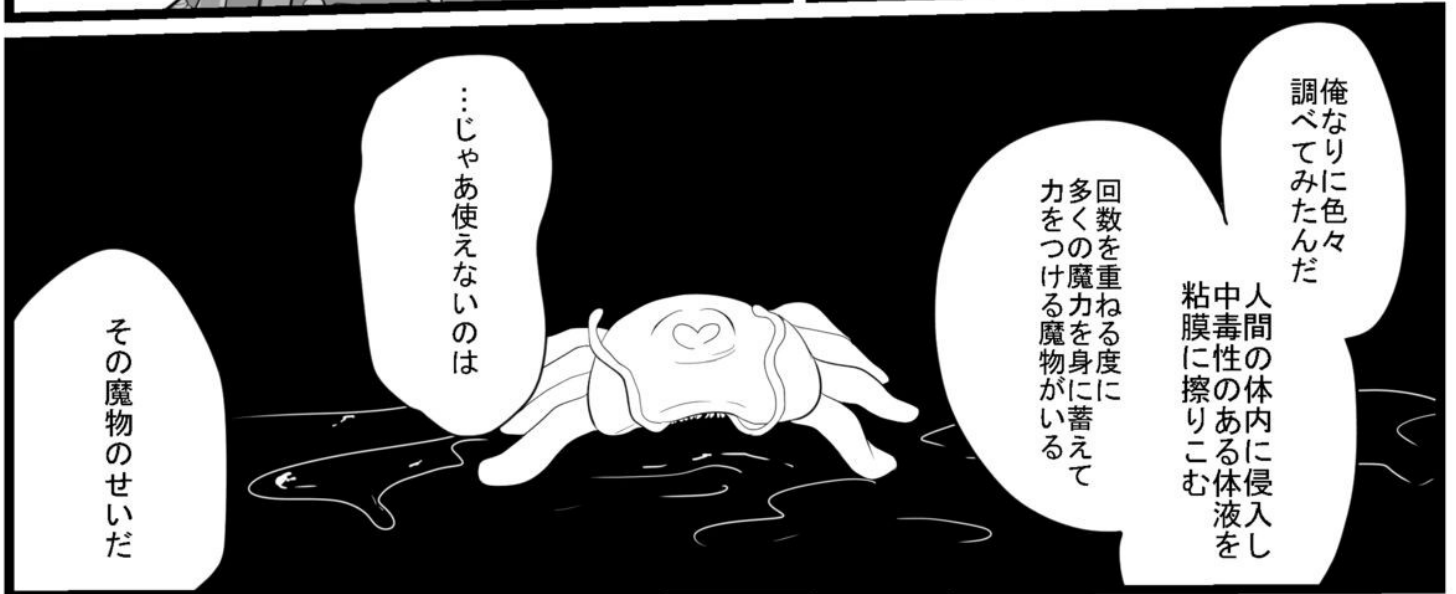
この本と
お薬…



まだまだずっと
言わないで
おくと

君なりの考えが
きつとあると
思っていたから

…ササラちゃんは
魔力のこと気づいてる？



俺なりに色々
調べてみたんだ

人間の体内に侵入し
中毒性のある体液を
粘膜に擦りこむ

回数を重ねる度に
多くの魔力を身に蓄えて
力をつける魔物がいる

…じゃあ使えないのは

その魔物のせいだ



だから…
君は悪くないし

君が幸せなら良い
かなって思っていた

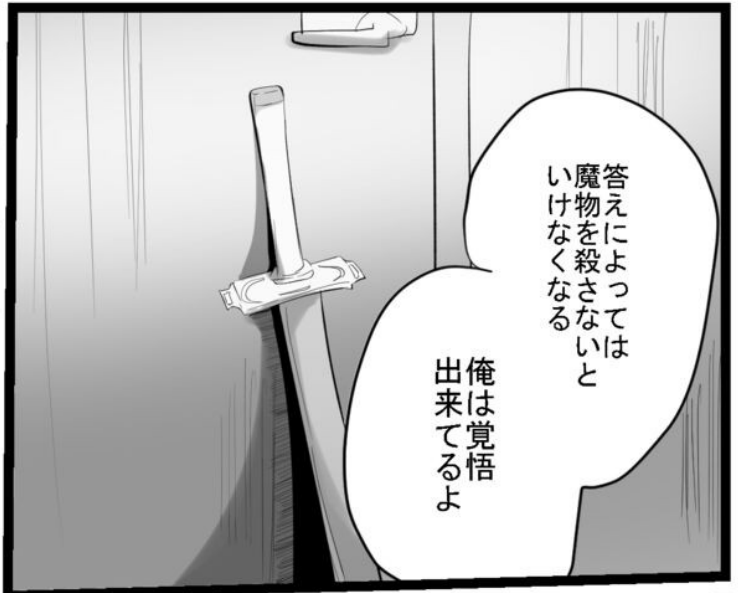
人間と魔物の交わり
そんな風習のある村も
存在しているらしい

でもこのままだと
君の魔力は底つき
魔法を二度と
使えなくなる



ササラちゃんは

…どうするの？



答えによつては
魔物を殺さないといけなくなる

俺は覚悟
出来てるよ



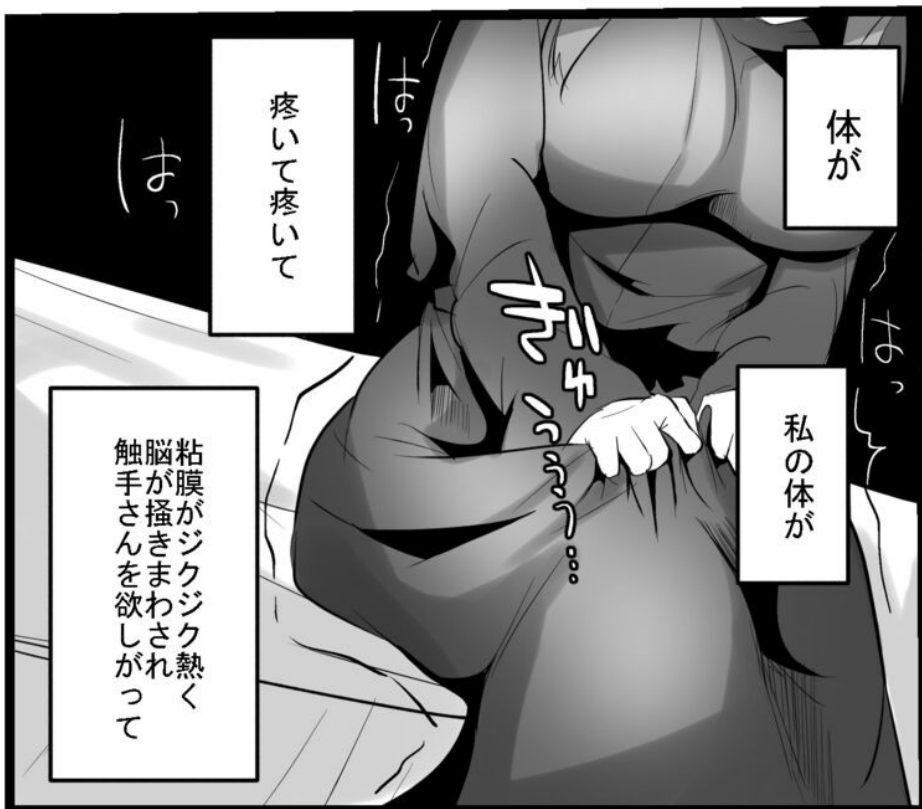
なのに私はっ…

勇者君は
本当に優しい

私に怒りもせず
私は悪くないと
言ってくれる

私の意思を
尊重してく
れている

ないっそ嫌いに
なつて欲しいって

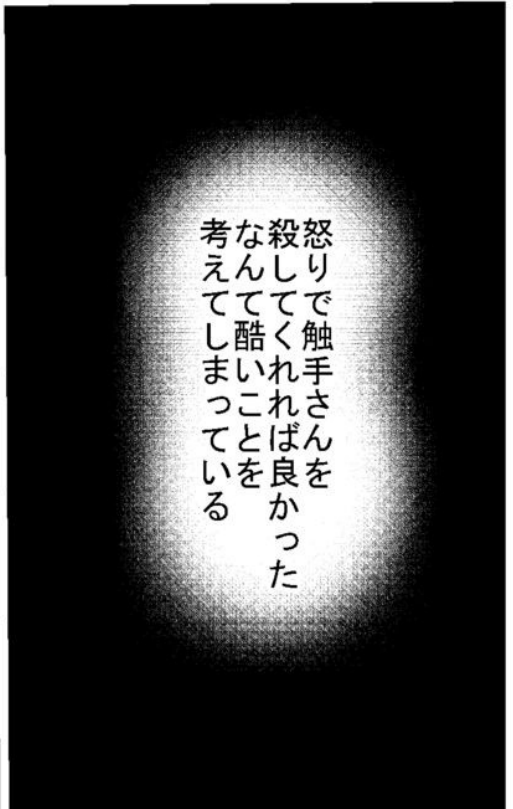


体が

私の体が

疼いて疼いて

粘膜がジクジク熱く
脳が掻きまわされ
触手さんを欲しがって



怒りで触手さんを
殺してくれば良かった
なんて酷いことを
考えてしまっている



太いの欲しい

っ…
いらなっ

奥まで貫かれない

指じゃ届かない所を
掻きまわされたい

私は魔物の
餌じゃないっ



違うアイツは魔物だっ…

甘えてなどいない
遊ぼうとも思っていない

私もアイツも
自分のために利用して
いただけなんだっ…



大丈夫だから





勇者君っ…
わたし、私は

侵させたくないっ

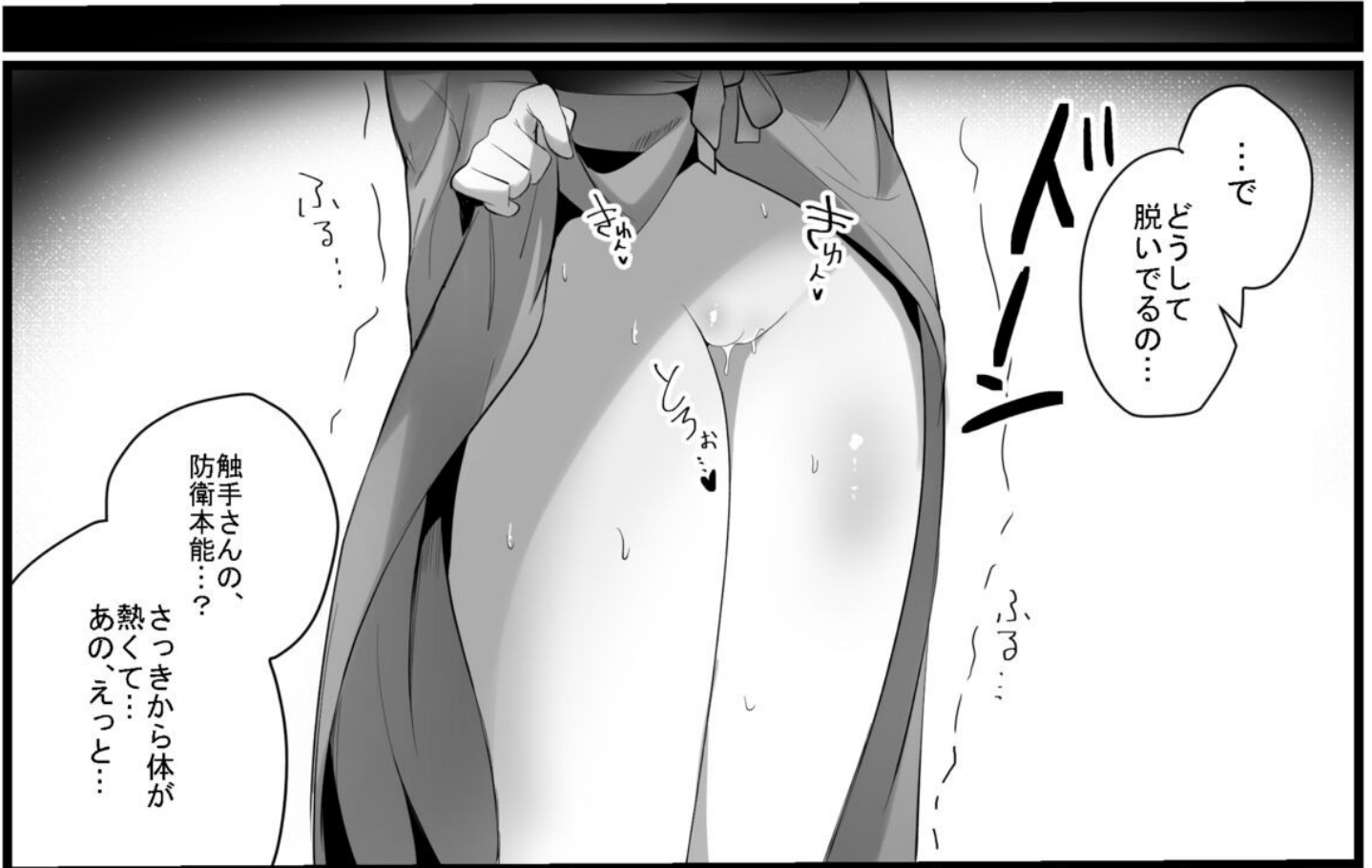


心まで…



君と旅をしたい

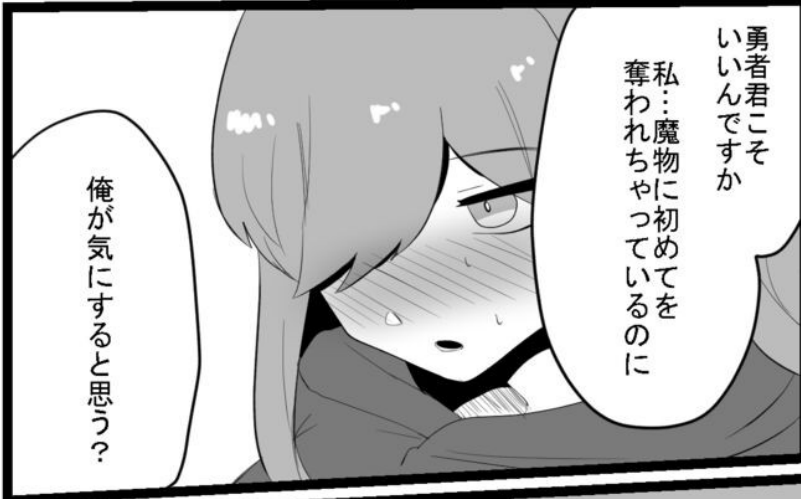
貴方が好きです

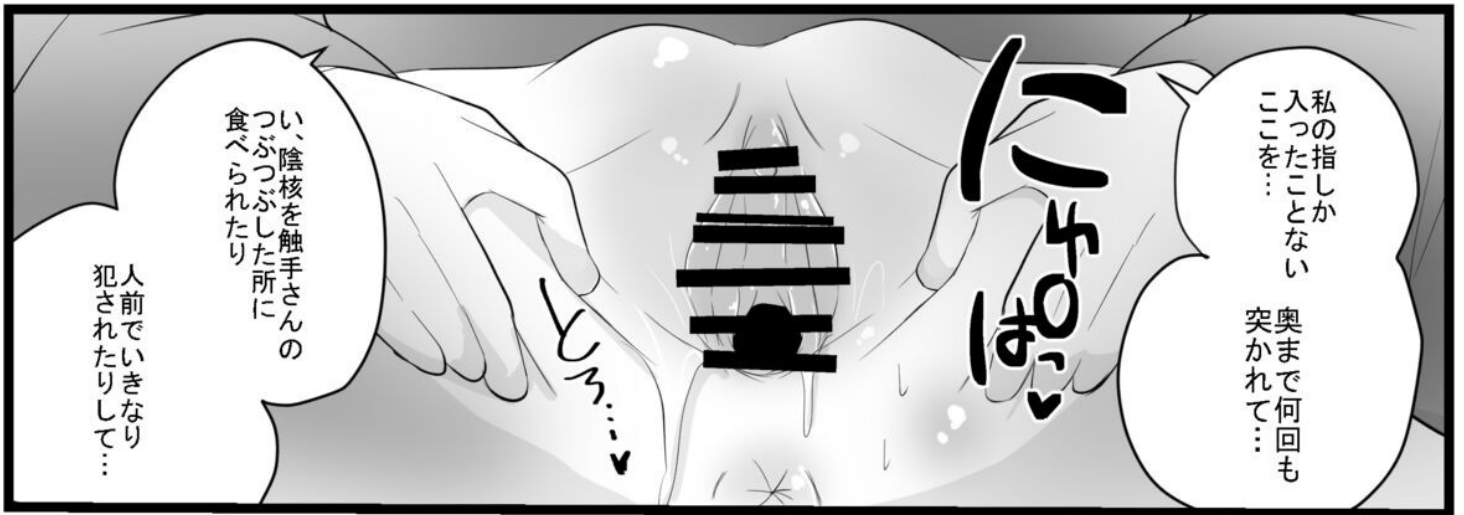


…で
どうして
脱いでるの…

触手さんの、
防衛本能…？

さつきから体が
熱くて…
あの、えっと…







魔物にえっちなこと
されているのを
見ていて思ってたんだ

すごく綺麗だなんて

喘ぎを抑えようと
食いしばっている顔

気づかれまいと
健気に笑う姿



魔物がそんな風
にしていたんだと思うと
ムカついてくるけど

魔物にされた分
君に気持ち良く
なって欲しい

気持ちいい？
俺でも気持ち良
くなれる…？

ま、まっへえ…
こんなの違っつ
そっじゃなくてえっ



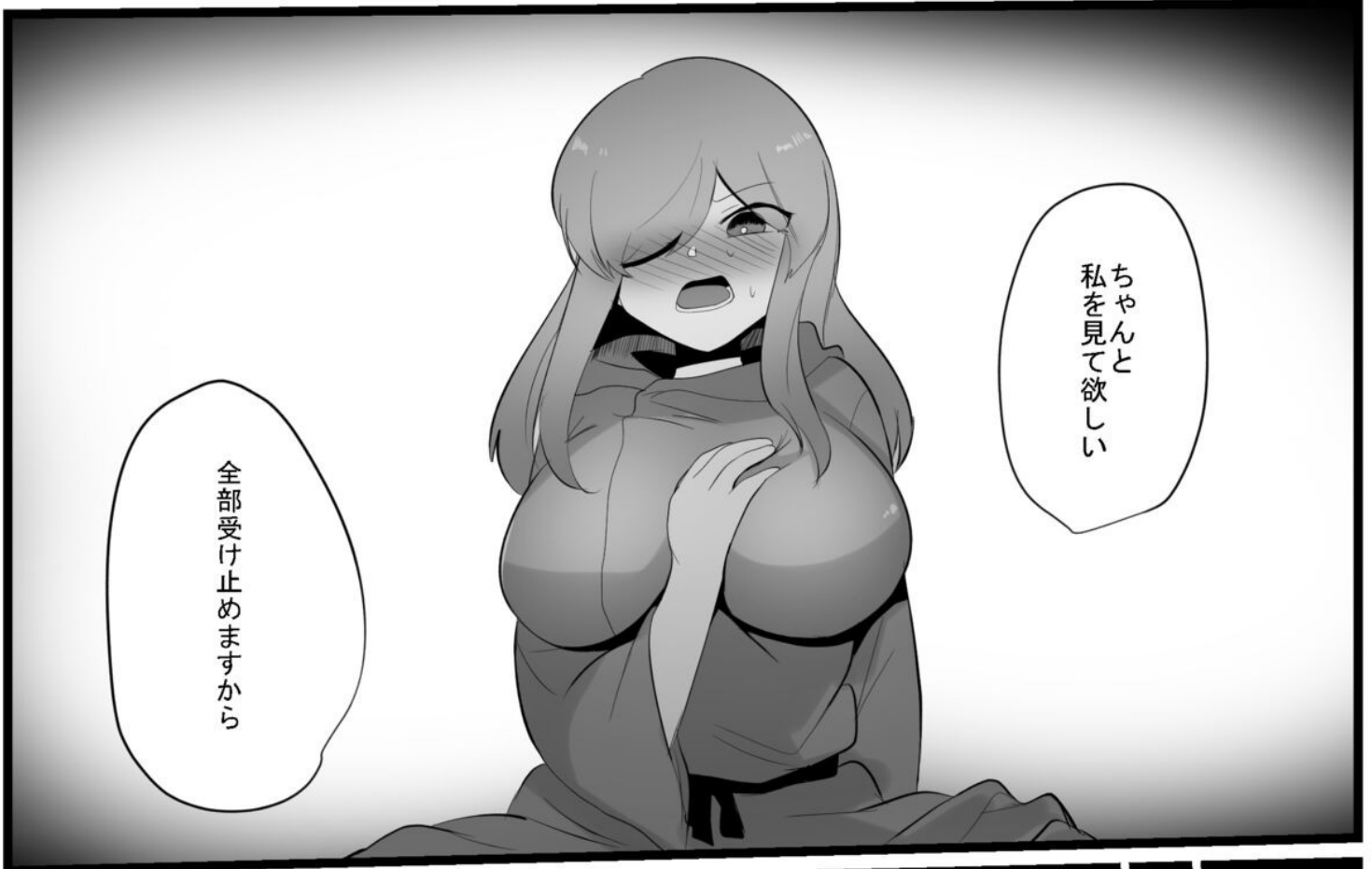
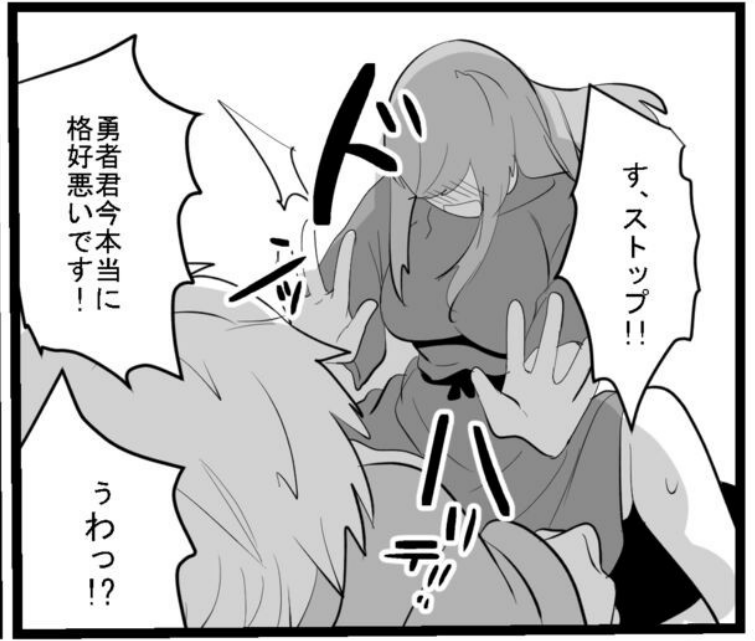
ここもたっぷり
虐められたんでしょ？

元からこんな
大きかったの？
アイツのせい？

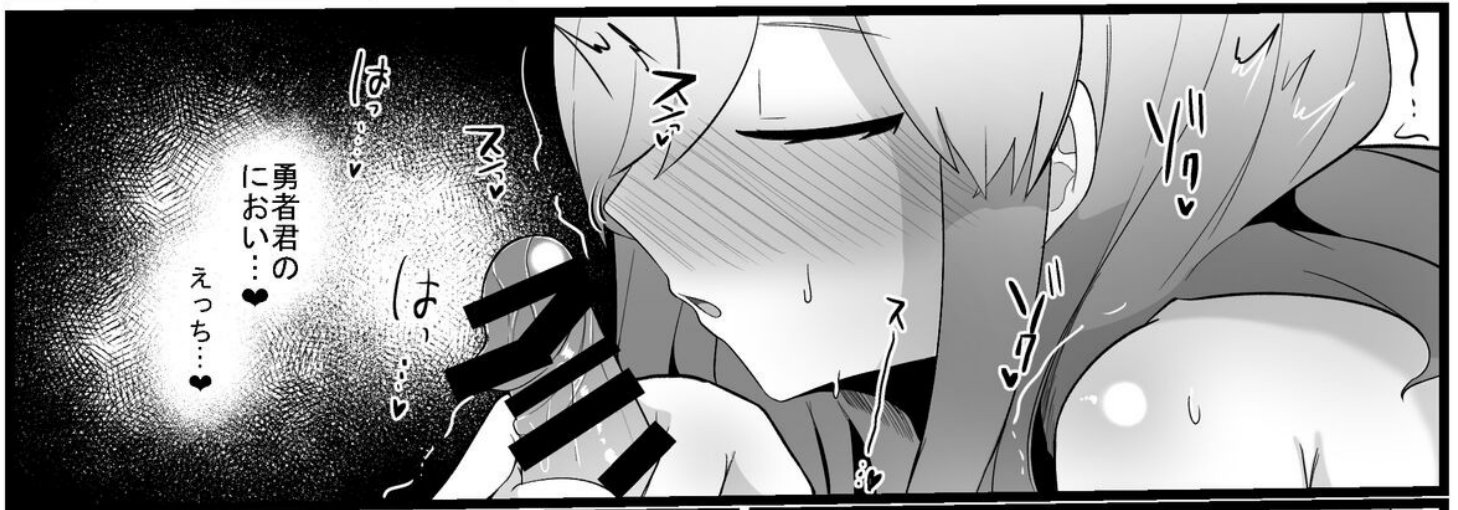
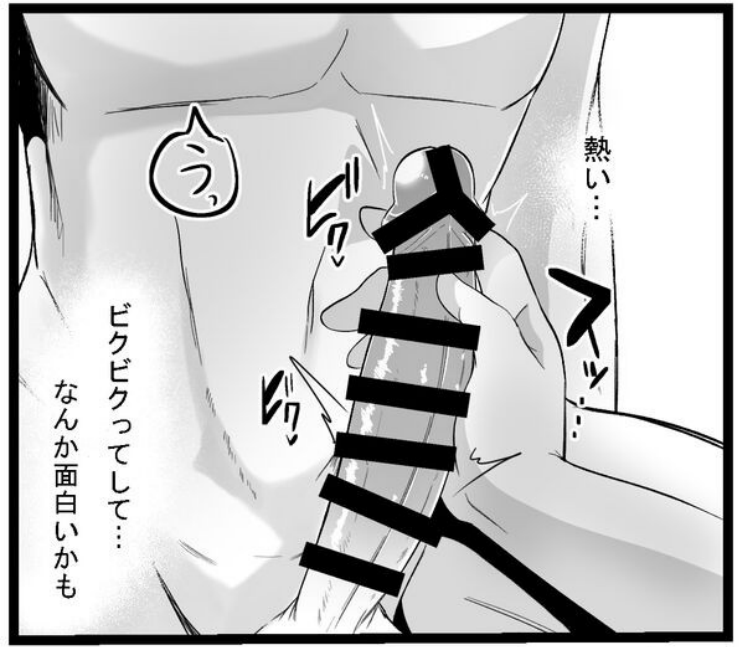
…だめって？
俺の指じゃ満足
できないってこと？

うん…だめっ
ちよっととめてっ

あ
もっ









膺で包むように
優しく啜えて…

手でも刺激したら
気持ちいいかな…



きもちいい
れふか…♡



勇者君
顔真つ赤…

私もしかして
上手…!?



ササラちゃんっ
あのさ

どうしましたか
射精しそうですか？
遠慮なくどうぞ！



このまま
口でして貰いたい
気持ちもあるけど…

そろそろ一緒に
気持ち良くな
りたいな…



…歯が当たって
痛いと言えないな



あ、改めてみると
本当に...

触手さんより
太い気がします...

こんなの
入ったら...♡



話聞いて
なかったでしょ

すみません...

本当にするんだと
思ったら...

えっちなだなあ...



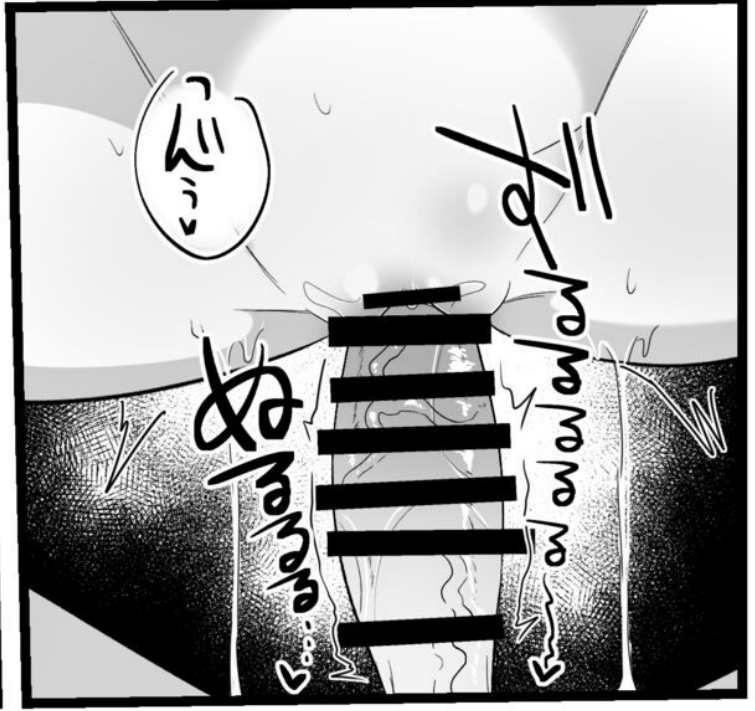
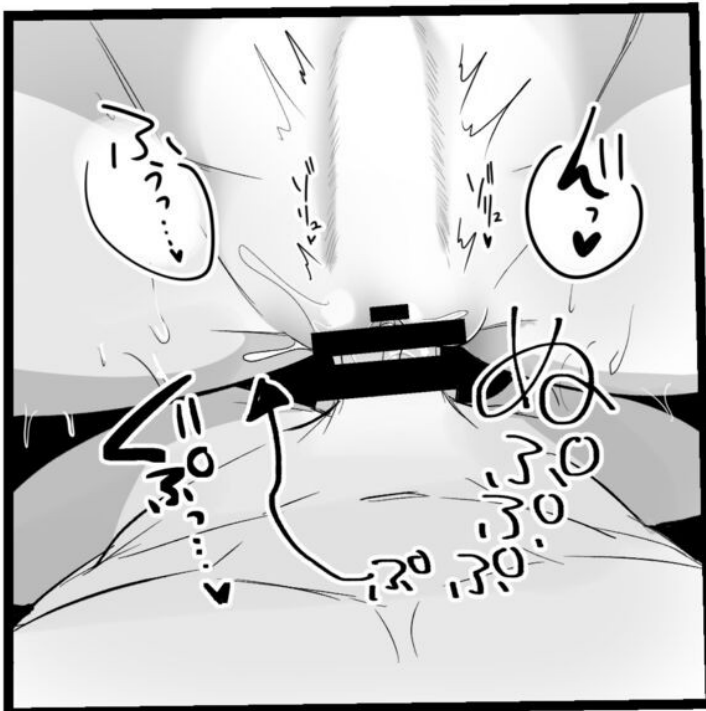
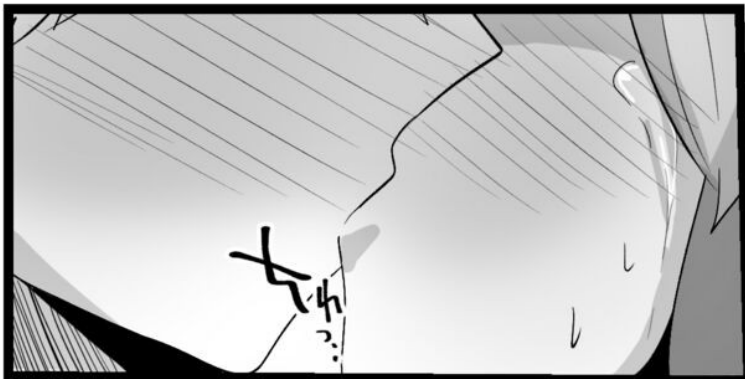
...あの、
ありがとう
俺、ササラちゃんの
気持ち大切に
するから...

上手くできるか
分からないけど

頑張るから









っ…ごめん
ちよっと早くして
いいかな

まだ私の事を
気遣って…

全部受け止めるって
言いましたよ私

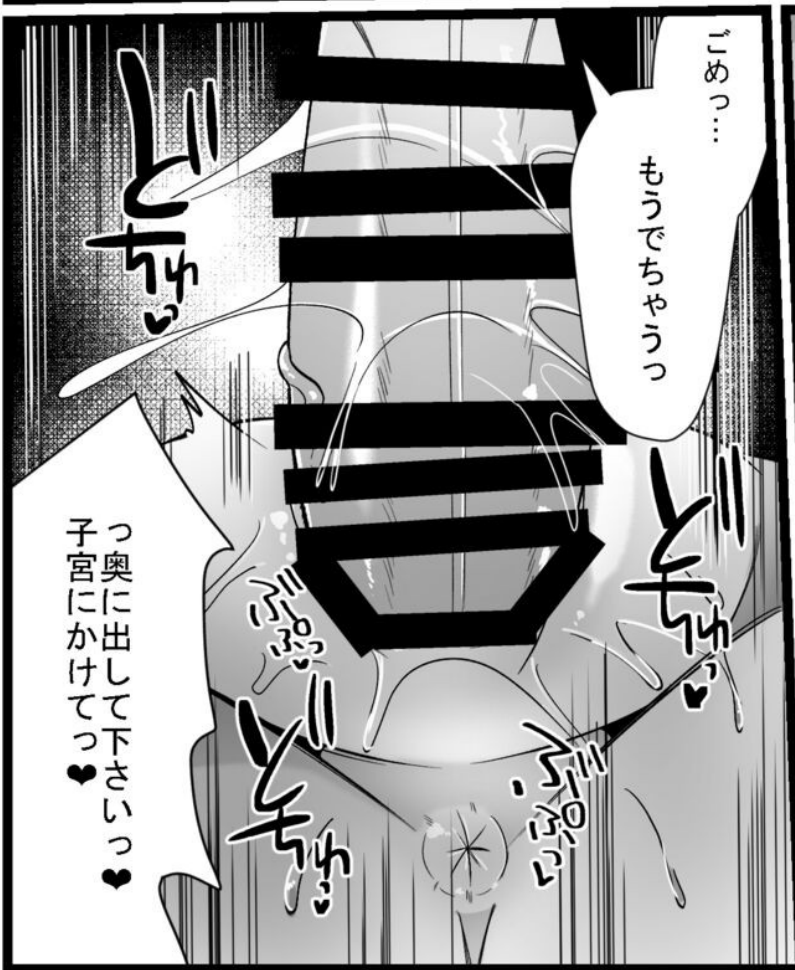
ぐちゃぐちゃに
して下さい…♡

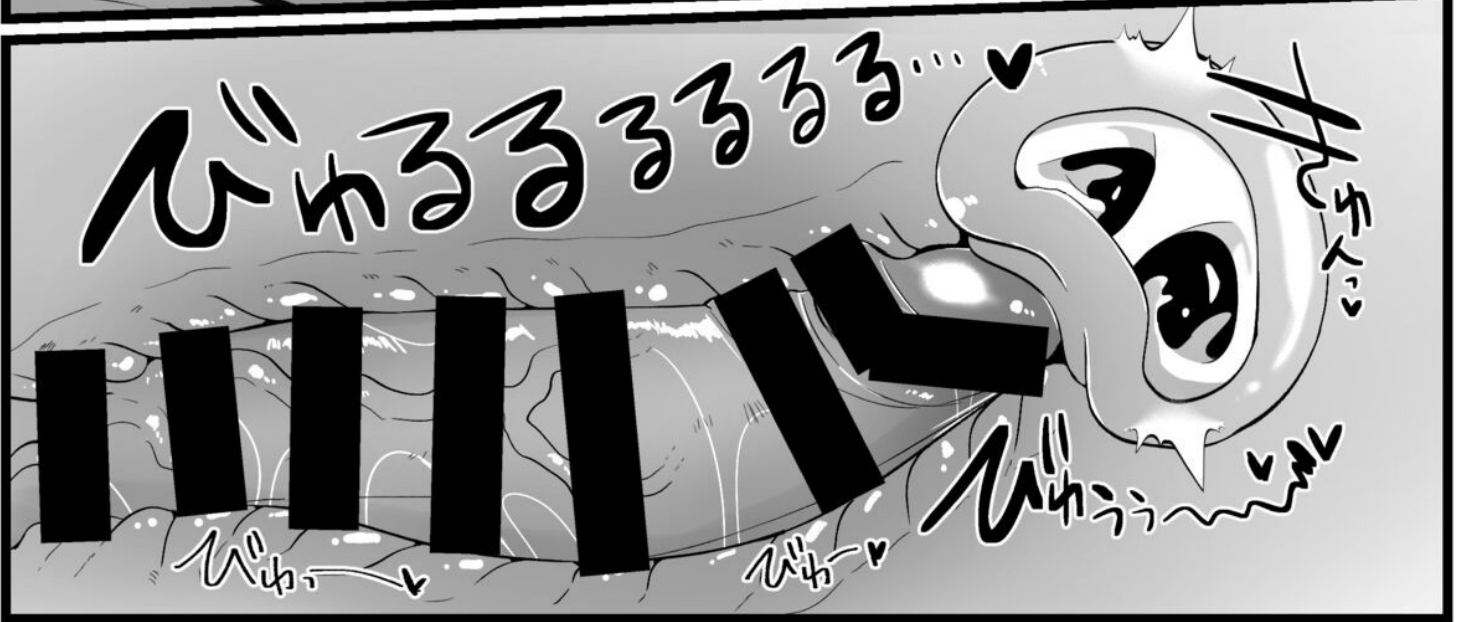


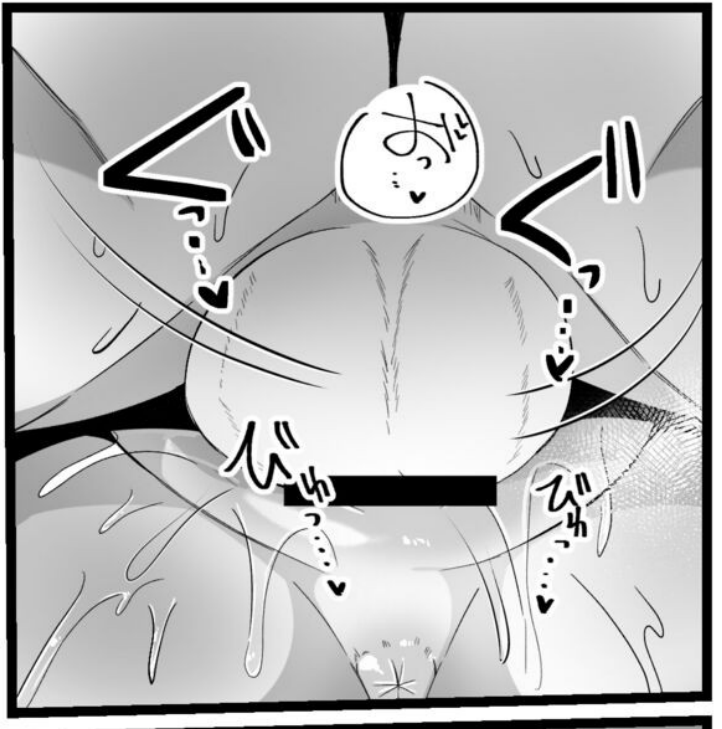
ずっと好きだったっ

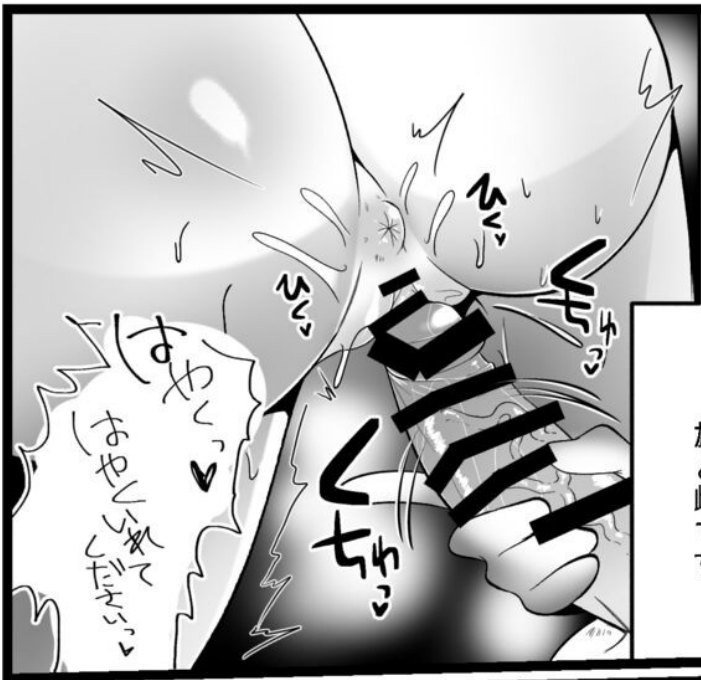
君は仲間で…
使命以外を頭から
無くてたのにつて

世界を救うまで
知るつもりは
無かったのにっ…!



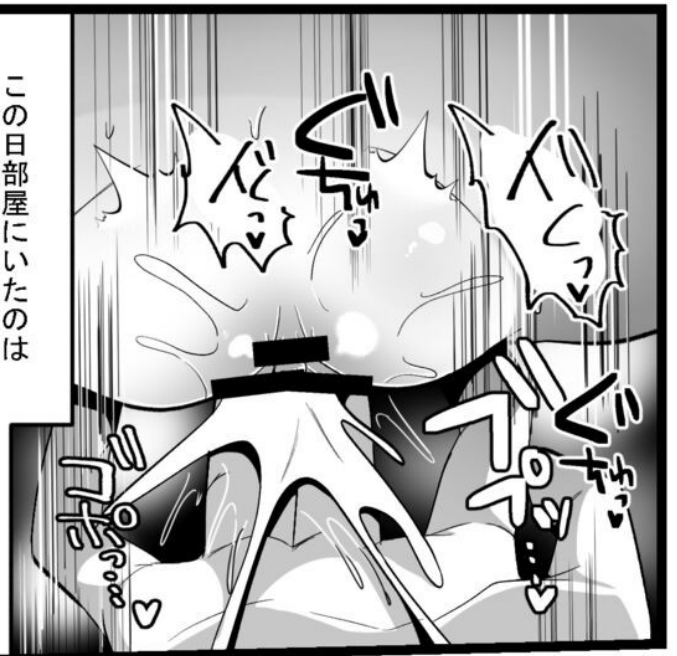






この日部屋にいたのは
勇者と魔法使いでは
ありません

欲にまみれた
雄と雌です



行為に溺れるのは
必然でした

理性を置いて
数か月分の欲を
ぶつけ合いました



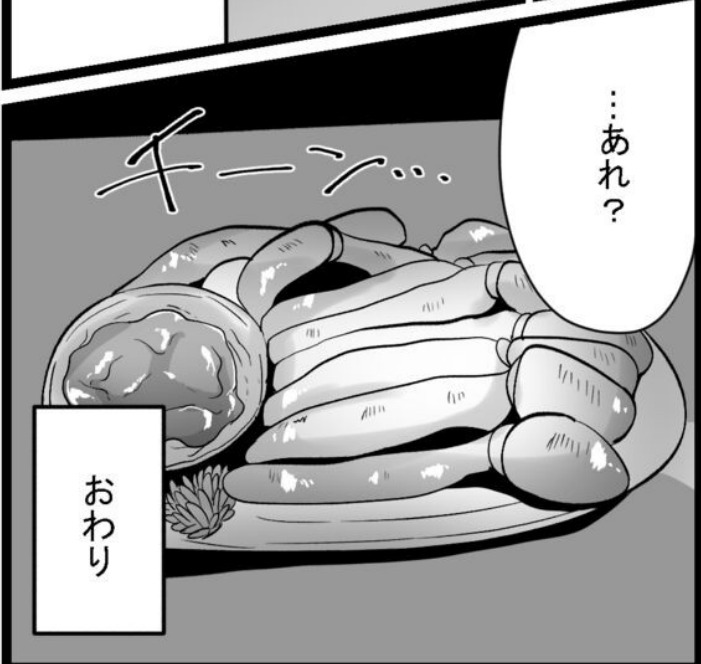
全てを忘れて…♡



あしゅさん
ありがとう...♡

いぢゅ

…そして
夜は明けた!!



…あれ?

おわり



ササラちゃん
おはよう

ゆ、勇者君…
おはようございます

今日は特別メニューだよ
良かったら食べてね

こんにちは、サークルふかみのこころの溶淡にあれです。

今回は触手責め&純愛という欲張りセットな内容でした。

元々は触手快樂墮ちENDの予定で…。
めちゃくちゃ鈍感な男の子っているじゃないですか。
勇者の目の前で犯されても気づかれず、そしてダメなのに
感じてしまう自分への罪悪感等から、どんどん触手との行為に
ハマっていき、魔力も減少し触手種付け快樂墮ち。

その後も色々考えていたのですが、目の前でイっちゃうシーンを
描いている時に(いや勇者君は気づくだろ!!)って思い立ち
純愛の方向に舵を切りました…。

快樂墮ちを望んでいる方、また触手で描くので機会があれば…！
純愛好きな方、殆ど純愛描かないのですがどうでしたか…？

えっちだなあと思って頂けたら嬉しいです。それでは！

Twitter



FANBOX



Skeb



Twitter・youtubeのフォロー・チャンネル登録、FANBOXの支援等
機会があればお願いします！

また当サークル作品の感想とかも頂けたら励みになります！

ではではまたどこかで～！

【制作者】サークルふかみのこころ/溶淡にあれ
【制作日】2021/4/2